取り扱い説明書

DAYTONA®
６０２６６/６０２６７①/②

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

COZY SEAT SC(セミコンプリート)	適応車種	商品 NO.
	Ｘ４／ＬＤ(~'04)	ベーシックメッシュ６０２６６ ベーシックカーボン６０２６７

この度はデイトナ「COZY SEAT SC(セミコンプリート)」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- 純正シートベース専用のスーパーウレタンと表皮のみのセミコンプリート商品。
- シート JOY との共同開発により、しっかりとしたストローク感がある一体成型のスーパーウレタンを採用し、長距離ツーリングでも疲れにくい乗り心地を確保。
- 独自の形状によりスポーツライディングにも対応でき、高い操縦性を確保。
- ノーマル比で約３０mmＤＯＷＮ。（ＬＤはノーマル比約２０mmＤＯＷＮ。）
- シート両サイドをカットして足つき性を向上。
- クッション性、伸びに対する耐久性と強度、そして対候性に優れるモーターサイクル専用シート表皮を採用。
- 縫合部には水が浸みこみにくい処理がしてあります。(完全防水ではありません)また、ウレタンと表皮の間に純正メーカーで採用されているカバーを被せることにより、表皮から入った雨水がウレタンに浸み込んでいきにくいような効果があり、いつまでも表皮表面に水が出てくるのを防ぎます。

⚠注意

- この商品はスーパーウレタンと表皮だけの商品です。シートベースは純正の車体に付いていたものを使用します。張り替えは専門の業者等にご依頼願います。
- 純正シートベース専用です。(純正シートベースの形状に合わせて制作していますので、それ以外のシートベースには取り付け出来ません。)

〈注意事項〉

・ 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行って下さい。
・ エアタッカーを使用の場合はエアタッカーの取扱説明書をよく読み、安全を確保して作業を行って下さい。
・ エアタッカーを使用するときはエア圧力の調整を規定の一番低い値に調整し試し撃ちをしてから作業して下さい。圧力が高すぎたり表皮がシートベースから浮いているとステープルで表皮が切れやすくなります。
・ この商品は、商品ラベルに記載されている適合車種以外の車輌には使用しないで下さい。
・ この表皮はオートバイ装着時には充分な強度がありますが、張り替え作業をしている時など、シートをぶつけたりすると表皮が破ける危険性があります、お取り扱いにご注意下さい。
　上記に関しましてのクレーム及びそれに関わるご請求関連は一切お受けできませんので予めご了承下さい。
・ 取り付け後約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行って下さい。その後は約５００ｋm毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行って下さい。
・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。
・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。

■組み付け時のポイント(これはあくまでも参考です。実際の作業は専門の業者にご依頼願います。)

1. 純正シートから表皮とウレタンを外して下さい。（この時、純正シートベースとウレタンをボンドで貼り付けている箇所を確認しておいて下さい。）
2. COZY　SEAT のスーパーウレタンにビニールのカバーをかぶせます。
3. 手順 2 でカバーをかぶせたスーパーウレタンを純正シートベースに載せます。このときスーパーウレタンと純正シートベースをボンドで貼り付けます。目安としては純正シートの貼り付け部分の倍ぐらいの箇所を貼り付けます。(剛性感が上がります。)
4. 表皮を引っ張りやすくする為、ドライヤー等で温めます。(作業中は常にドライヤーで表皮を暖めながら行うと

スムーズに行えます。暖めすぎると表皮が溶ける場合がありますのでご注意下さい。）

5. 表皮の前後を被せ表皮センターマーク（表皮の前と後ろに丸いキリカキがあります。）と純正シートベースのセンターを合わせ前側を最初にエアータッカーで仮止めします。(図１-①参照)
6. シート表皮の前後で表皮の種類が違うので縫製ラインをシートの起伏に合わせ前後バランスを見ながら後ろ側をエアータッカーで仮止めします。(図１-②参照)
7. 表皮サイド部を仮止めします。この時、表皮サイドの両端を持ち、一度左右に引っ張っりそのまま下に降ろすような感覚で行います。(図１-③参照)
8. サイド部リアサスペンションの取り付く辺りの窪みの位置を合わせ仮止めします。(図１-④参照)
9. 次に前側サイド部を仮止めします。表皮をドライヤーで暖め、片方ずつ両手の親指で押し伸ばしながら表皮をシートベースの突起部分にかぶせて折り返し仮止めします。反対側も同様に行います。このとき縫製ラインのバランスを考えて仮止めをするようにして下さい。(図１-⑤参照) **※この部分の表皮は短めになっていますが使用時に皺が出にくいように表皮を引っ張ることを前提にデザインされています。ドライヤーで暖めると簡単に引っ張ることが出来ます。**
10. 図１の番号順に仮止めしていきます。(表皮を引っ張りすぎるとシートベースが反り、車体との隙間が大きくなりますが、引っ張りが弱いと、表皮に皺が出来たりごわついたりしますので、シートベースが反らないぎりぎりのところまで表皮を引っ張るようにして下さい。※コツは車体に合わせながらシートが反らないぎりぎりの所まで表皮を引っ張ることです。）
11. 仮止めが終わりましたら、もう一度車体に合わせてみてシートベースが表皮に引っ張られて反っていないか確かめます。(シートベースが反っている場合は、表皮を引っ張りすぎていますので反りに影響がある部分の仮止めを一度外しドライヤーで再度表皮を暖めてから仮止めします。)確認後タッカーを全周均等に打っていきます。表皮が余り、車両への取り付けに影響がある場合は、余っている所を切り取って下さい。
12. 表面にしわがない事、確実に取り付けが出来ていることを確認し終了です。

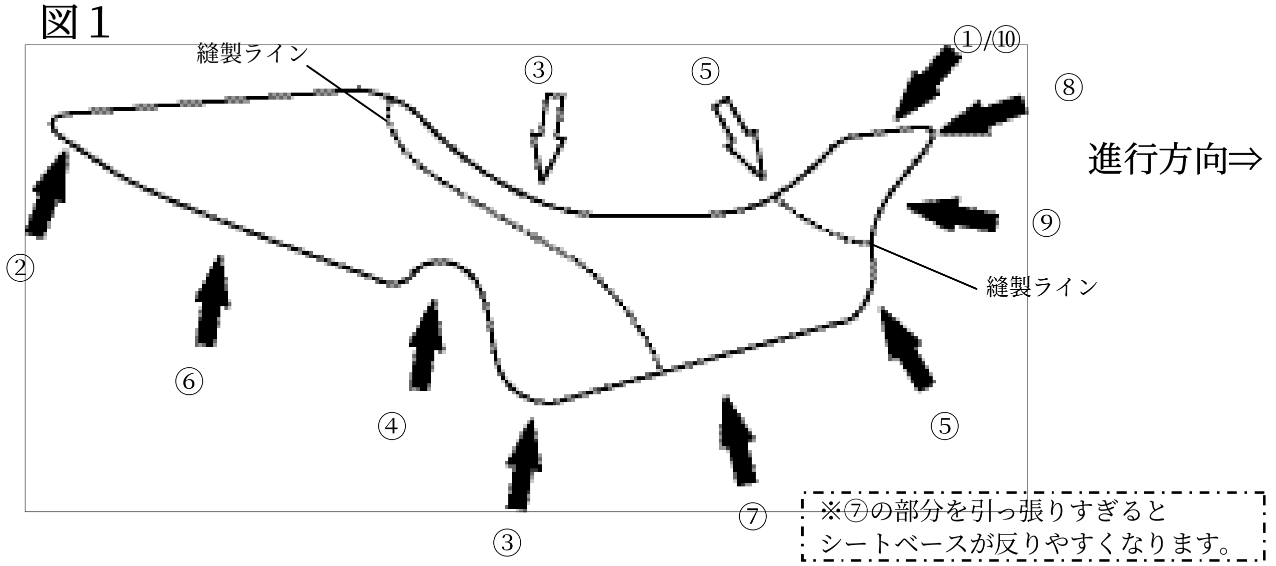
※お近くに表皮張り替えの専門業者がない場合は、下記ショップでも行うことが出来ますのでご相談下さい。

㈱茗荷シート	〒432-8047	静岡県浜松市神田町124番地	TEL053-441-0017
シート JOY	〒432-8013	静岡県浜松市広沢2-48-20	TEL053-454-8530

関連商品

商品名　エアタッカー	品番　49993	税抜き価格　¥20,000
商品名　ステープル1006J	品番　49995	税抜き価格　¥2,000

図１



※⑦の部分を引っ張りすぎると
シートベースが反りやすくなります。

株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮4805　*この用紙は再生紙を使用しております。

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」０１２０－６０－４９５５までお願い致します。